

主題：
聖書の中の極めて重要な命の啓示

メッセージ 5

命の流れ

聖書：詩 36:8. 46:4. エゼキエル 47:1-12

I . 聖書における命の唯一の流れ、神聖な流れの概念は極めて重要です——創 2:10-14.

詩 46:4. ヨハネ 7:37-39. 啓 22:1 :

- A. 聖書は流れる三一の神を啓示しています。すなわち、命の源泉としての御父、命の泉としての御子、命の川としてのその靈です——ヨハネ 4:14 後半. 7:37-39.
詩 36:8-9. 46:4. 啓 22:1。
- B. 聖書は神が流れている物語を告げています。すなわち、流れの源は神と小羊の御座です——啓 22: 1。
- C. 聖書には唯一の流れ、唯一の神聖な流れがあります。時代を通じて流れてきた神聖な流れは唯一です——創 2:10-14. 啓 22:1。
- D. 流れる三一の神をわたしたちが経験した結果は、わたしたちが神の究極の建造、新エルサレムになることです——啓 21:2。
- E. 流れる三一の神の目的は新エルサレムです——ヨハネ 4:14. 啓 21:10-11. 22:1。

II . 聖書は、神の家また都が建造される前にも後にも、命の水の経験を述べています：

- A. 神の家が建造される前、聖書は水の泉（出 15:22-27）、裂かれた岩から流れ出る水（17:6. 民 20:11. I コリント 10:4）、井戸からの水（民 21:16-17）について語ります。
- B. 神の家が建造された後、聖書は神の楽しみの川（詩 36:8 後半）、その流れが神の都を喜ばせる川（46:4）、エホバの家からわき出る源泉（ヨエル 3:18）、エルサレムから流れ出る生ける水（ゼカリヤ 14:8）について語ります。
- C. 一方で、命の流れは神の建造のための尊い材料を生み出し（創 2:9-12, 22）、もう一方で、命の流れは神の建造にかかっています（エゼキエル 47:1 前半）。
- D. エゼキエル書で述べられているように、一群れの信者が建造されて一の中にある所はどこにも、建造から出る川の流れ、すなわち、主の動きの神聖な一つの流れがあります——参照、使徒 1:14。

III. 命の流れは神の建造の中にあります——詩 36:8-9. 46:4 :

- A. 命の水は神の家また都と関係があります——36:8-9. 46:4 :
 - 1. 神の楽しみの川は、命の水の川としてのその靈を指します——36:8-9. ヨハネ 7:37-39. 啓 22:1。
 - 2. 神の都を喜ばせる川は、キリストにあって、その靈を通して、命として、彼の民へと流れる三一の神を表徴します——詩 46:4. 啓 22:1。
- B. キリストにある神は、神の家である召会における生ける水の源泉、源です——エゼキエル 47:1. 詩 36:8. 46:4 :

1. 水は家から流れています。なぜなら、源泉は家の中にあるからです。水は今や神の家の内側を流れ、また神の家から流れ出ます。
 2. キリストにある神は生ける水の源泉、源として家の内側にあり、彼から生ける水が流れ出ます。
- C. 神の建造において、生ける水は瞬時に、ときどき流れるのではなく、絶えず、永遠に流れます——民 20:11. 啓 22:1。

IV. 命の流れは、神の建造、神の家から出てきます——エゼキエル 47:1-12 :

- A. わたしたちは神の家から出る生ける水の流れを経験する必要があります——1-5 節。
- B. わたしたちは地方召会の中にいるかもしれません、命の水は深くないかもしれません。
- C. 命の流れが増し加わるために、わたしたちは青銅の人としての主によって測られる必要があります——40:3. 47:2-6. 啓 1:15. 参照、ヨハネ 7:37-39 :

 1. 水は家の中を絶えず流れていますが、水の深さは測ることにかかっています——エゼキエル 47:3-5 :
 - a. エゼキエル書第 47 章におけるわたしたちにとっての要点は、わたしたちが進んで測られる必要があるということです——エゼキエル 42:20。
 - b. 測るとは、テストし、裁き、調べ、所有することです——エゼキエル 42:20。
 2. 完全な単位（参照、詩 84:10）である千キュビトをそれぞれ四回測ることが示しているのは、被造物として、わたしたちが徹底的に主によって測られる必要があり、それは彼がわたしたちの全存在を支配し、占有するためであるということです——エゼキエル 47:3-5。
 3. 主がわたしたちを占有するために、彼にわたしたちをテストし、調べ、裁いていただけばいただくほど、流れはますます深くなります。流れの深さは、わたしたちがどれほど主によって測られたかにかかっています。
 4. 主によって測られれば測られるほど、ますます命の恵みの流れによって規制され、制限されます。最終的に、わたしたちは泳げるほどの川として流れる三一の神の中で失われ、また彼によって押し流されます。ある意味で、わたしたちはすべての自由を失いますが、別の意味で、わたしたちは真に自由です——5-6 節前半。

- D. 主は生ける水の流れだけで満足しません。彼は川を切望しています。なぜなら、川は水を注ぎ、いやし、生み出すからです——7-12 節 :

 1. もしわたしたちが進んで主の家として建造されるなら、わたしたちは内側に、キリストにある神を、生ける水の源泉、源として持つでしょう。
 2. もしわたしたちが主によって完全に占有されるために、進んで何度も測られるなら、泳げるほどの川、渡ることができない川、神の目標に向かってわたしたちを運び去る川があるでしょう——啓 21:2。